

令和2年度

定期監査結果報告書
(10月実施分)

伊豆の国市監査委員

1 監査実施日

令和2年10月6日(火)・8日(木)・9日(金)

2 監査を実施した監査委員

大谷 良則 梅原 秀宣

3 監査の対象

市長戦略部 市長公室、政策戦略課、公共施設整備推進課、
財務課

総務部 総務課、情報システム課、管財営繕課、税務課
危機管理課、地域づくり推進課

市民福祉部 健康づくり課、市民課(葦山支所・大仁支所)
国保年金課

福祉事務所 社会福祉課、障がい福祉課、長寿福祉課、
保健福祉・こども・子育て相談センター

4 監査事項及び範囲

令和2年4月1日から令和2年9月20日までに執行された事務事業。

- (1) 予算の執行状況について
- (2) 職員の勤務状況について
- (3) 補助金等の支出事務について

5 監査方法

監査にあたっては、各担当課から提出された担当業務説明表、歳入歳出予算執行状況表、主要事業状況表、財産・備品購入状況表、工事施工状況表、補助金等事務処理一覧表に基づき予算の執行状況、事務処理等が適正に行われているかに主眼を置き、通常実施すべき監査手続きを実施した。

6 監査結果

各担当課から提出された監査資料に基づき監査を実施した結果、検討・配慮すべき点について報告する。

7 各所管に共通する事項

コロナ禍の影響による歳入の落ち込み、このことによる歳出縮減と厳しい財政状況のなかにおいて、歳入の確保は重要であり各種未収金の解消に努められたい。歳出においては、最小の経費で最大の効果を上げるよう費用対効果を常に意識するとともに、予算の有効活用に取り組まれたい。

また、委託事業並びに補助金・交付金については、必要性や効果等を再度精査し経費削減に努められたい。

8 各課への指摘事項

市長戦略部 10月6日実施

[市長公室]

- ・特になし

[政策戦略課]

- ・市政世論意識調査を毎年実施しているが、その結果をすべてでなくてよいので広報等で市民へ公表されたい。

[財務課]

- ・前年度同様、私債権処理を進められたい。
- ・財務諸表の作成を委託しているので成果品の有効活用にも努められたい。

[公共施設整備推進課]

- ・特になし

総務部 10月8日実施

[総務課]

- ・文書保管場所確保のためにもペーパーレス化を進められたい。
- ・時間外勤務は、減少傾向にある。事務の見直しや時間外勤務縮等、各課への働きかけを続けられたい。

[情報システム課]

- ・行政でもテレワークを取り入れ始めたところがある。テレワークについての研究を進められたい。

[管財営繕課]

- ・市営住宅使用料の滞納額削減に努められたい。また、市営住宅敷地内の草刈等良好な住環境を保つことに努められたい。

[税務課]

- ・法人市民税については、法人所有者の固定資産税の情報等を利用し、税の公平負担の観点からも引き続き、課税漏れのないよう努められたい。

[危機管理課]

- ・特になし

[地域づくり推進課]

- ・特になし

市民福祉部 10月9日実施

[健康づくり課]

- ・特になし

[市民課・葦山支所・大仁支所]

- ・大仁支所の窓口納付件数がとても多い。チラシ等で口座振替の奨励等を行うことで窓口業務の軽減に努められたい。

[国保年金課]

- ・ジェネリック医薬品の利用の促進を引き続き進められたい。

福祉事務所 10月9日実施

[社会福祉課]

- ・生活保護費過年度分返還金の収入未済額が増加傾向にある。回収の強化もだが、不可能な事案については、不納欠損を進められたい。

[障がい福祉課]

- ・特になし。

[長寿福祉課]

・特になし

[保健福祉・こども・子育て相談センター]

・特になし。